

## 序章

# 理系の歴史学とは

0 次史料とは……………14

## 第1章

# すべては魏志倭人伝をどう解釈するか

魏志倭人伝とは何か？……………20

3つのパートで構成される魏志倭人伝……………24

第1部「倭国までの行程と倭国を形成する国々」……………25

第2部「倭国の風俗」……………27  
第3部「倭国の政治と外交」……………28

## 第2章

# 邪馬壹国北部九州説・畿内説を考えてみる

魏志倭人伝から行程を読み解く（一般論）……………32

論理的に破綻している九州説・畿内説……………34

北部九州説と畿内説の根拠は？……………40

## 第3章

# 「理系の歴史学」で読み解く魏志倭人伝 邪馬壹国までの道①

↳ 狗邪韓国から投馬国まで

「邪馬壹国阿波説」という仮説を証明する……………48

縄文時代の地形……………48

「関門海峡」という障壁……………55

投馬国の場所……………59

「地乗り航路」により投馬国へ……………61

遺構・遺物が物語る、かつての投馬国の規模……………64

## 第4章

# 「理系の歴史学」で読み解く魏志倭人伝 邪馬壹国までの道②

↳「水行十日陸行一月」の謎解き↳

四国の地形……………76

プレートの巨大な力と褶曲山脈……………80

世界的にも稀な四国の地質構造……………82

三波川変成帯の地質……………84

秩父帯の地質……………85

四万十帯の地質……………86

領家変成帯の地質……………87

四万十川という障壁……………89

「黒潮」の脅威……………95

古代四国の幹線道路……………97

褶曲山脈の稜線に道が延びていた可能性……………101

上黒岩岩陰遺跡……………103

猿楽遺跡……………105

山岳地帯に集落の遺跡がある謎……………107

邪馬壹国比定の重要な鍵を握る猿楽遺跡……………111

邪馬壹国の官（役人）の名前……………112

倭国は会稽東冶の東にある……………114

## 第5章

# 魏志倭人伝に記された決定的証拠の数々

- 倭国を形成する国……………120
- 狗奴国の位置……………121
- 邪馬壹国消滅の謎……………124
- 古墳開発は残土処理のため？……………127
- 奴国の位置……………129
- 「夢の国」を奈良に……………131
- 超巨大地震をきっかけに集団移住……………133
- 藤原京造営の謎……………138
- 藤原京遷都以前の首都は「阿波国」？……………140
- 女性の髪形……………149
- 気候変動からの考察……………151
- 土器の発明……………156
- 鬼界カルデラの大噴火……………162
- DNAで迫る現代日本人への道……………164
- 五穀の原産地……………168
- 様々な技術の伝来……………172
- 植生からの考察……………176
- 魏志倭人伝に書かれている綿とは……………182
- 鉱物資源からの考察……………187
- 鉄……………188
- 青銅……………208
- 空白の150年に関する仮説……………219
- 青玉と丹……………224

第6章

地政学的見地からの考察

倭国は同盟関係を結ぶに値する国……………236  
倭国は魅力的な交易相手……………246  
当時の倭国は進んだ法治国家……………253  
倭国は優れた技術を保有する国……………255

終章

結論 邪馬壹国は阿波にしかありえなかつた

剣山の麓、神山町という答え……………266

おわりに……………272

**購入特典 YouTube 動画**  
著者プロフィール……………278  
越智正昭×ヤマモトタケルノミコト「最終結論 邪馬台国は阿波だった!」／対談 越智正昭×ANAYAチャンネル……………276

序章

理系の歴史学とは